

「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)レポート2019」骨子(案)

資料4

2019骨子(案)	参考:2018目次	参考:2017目次
サブタイトルは第48回部会にて決定予定	社会で支える継続就業 ～「働きやすさ」も「働きがい」も～	多様で柔軟な働き方で、みんなが変わる、社会が変わる ～はじめの一歩は男性の家事、育児、介護から！～
特集 (企業等における仕事と生活の調和に関する調査研究)	特集 (女性の継続就業と子育て支援)	特集 仕事と家事・育児・介護の両立に関する現状と取組事例
<p>I 調査概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査目的 ・調査内容 <p>II 調査結果のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業調査結果 ～企業におけるワーク・ライフ・バランス等の取組状況～ ・個人調査結果 ～ワーク・ライフ・バランスに関する希望と実際のギャップ～ <p>III ワーク・ライフ・バランスに関する今後の取組課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「憲章」が目指す姿に対する今後の課題 ・「憲章」で定められた社会全体の方向性、各主体の役割等について 	<p>I 概括～女性の継続就業と子育て支援～</p> <p>II 「第1子出産前後の女性の継続就業率」及び出産・育児と女性の就業状況について</p> <p>III 女性の継続就業に資する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の取組～新・ダイバーシティ経営企業100選/100選プライム及びなでしこ銘柄/準なでしこ(経済産業省)～ ・小田急電鉄株式会社の取組 ～鉄道現業部門における仕事と家庭の両立とキャリア形成支援の実現～ ・地方公共団体の取組～あすばるキャリアアップ・カレッジ(福岡県)～ <p>IV 新・放課後子ども総合プラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新・放課後子ども総合プラン」～事業の概要(厚生労働省)～ ・放課後子ども教室と学童クラブ(放課後児童クラブ)の一体型の取組 ～【小学校全校で一体型を実施】(小平市)～ 	<p>I 概括</p> <p>II 「男性の家事・育児関連時間の現状」～総務省「平成28年社会生活基本調査」より～</p> <p>III 男性の育児休業取得と育児・家事時間(ESRI)</p> <p>IV 男性の家事・育児参画へ向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の取組～おとう飯はじめようキャンペーンの実施(内閣府) ・地方公共団体の取組～みえの育児男子プロジェクト(三重県) ・広がりつつある企業主導型保育事業 ・事業の概要 ・株式会社ワークスアプリケーションの取組(企業内託児スペース「WithKids」) ・神姫バスの取組(駅前保育園「ニコぱらんど」)
第1章 「憲章」・「行動指針」と推進体制	第1章 「憲章」・「行動指針」と推進体制	第1章 「憲章」・「行動指針」と推進体制
第2章 仕事と生活の調和実現に向けた取組	第2章 仕事と生活の調和実現に向けた取組	第2章 仕事と生活の調和実現に向けた取組
<p>第1節 企業や働く者の取組</p> <p>I 仕事と生活の調和連携推進・評価部会構成員団体等の取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本経済団体連合会における取組 2. 日本商工会議所及び各地商工会議所における取組 3. 全国中小企業団体中央会における取組 4. 日本労働組合総連合会における取組 5. 情報産業労働組合連合会(情報労連)における取組 6. 日本化学エネルギー産業労働組合連合会(JEC連合)における取組 7. 公益財団法人日本生産性本部における取組 <p>※中央大学大学院戦略経営研究科ワーク・ライフ・バランス&多様性推進・研究プロジェクトにおける取組</p>	<p>第1節 企業や働く者の取組</p> <p>I 仕事と生活の調和連携推進・評価部会構成員団体等の取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本経済団体連合会における取組 2. 日本商工会議所及び各地商工会議所における取組 3. 全国中小企業団体中央会における取組 4. 日本労働組合総連合会における取組 5. 情報産業労働組合連合会(情報労連)における取組 6. 日本化学エネルギー産業労働組合連合会(JEC連合)における取組 7. 公益財団法人日本生産性本部における取組 <p>※中央大学大学院戦略経営研究科ワーク・ライフ・バランス&多様性推進・研究プロジェクトにおける取組</p>	<p>第1節 企業や働く者の取組</p> <p>I 仕事と生活の調和連携推進・評価部会構成員団体等の取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経済4団体(経団連・日商・中央会・経済同友会)・連合における取組み「働き方改革 労使シンポジウム」 2. 経済団体4団体(経団連・日商・中央会・経済同友会)と地方・業種別経済団体における取組「長時間労働につながる商慣行の是正に向けた共同宣言」 3. 日本経済団体連合会における取組 4. 日本商工会議所及び各地商工会議所における取組 5. 全国中小企業団体中央会における取組 6. 日本労働組合総連合会における取組 7. 情報産業労働組合連合会(情報労連)における取組 8. 日本化学エネルギー産業労働組合連合会(JEC連合)における取組 9. 公益財団法人日本生産性本部における取組 <p>※中央大学大学院戦略経営研究科ワーク・ライフ・バランス&多様性推進・研究プロジェクトにおける取組</p>
<p>第2節 国の取組</p> <p>I 総論</p> <p>II 就労による経済的自立</p> <p>III 健康で豊かな生活のための時間の確保</p> <p>IV 多様な働き方・生き方の選択</p>	<p>第2節 国の取組</p> <p>I 総論</p> <p>II 就労による経済的自立</p> <p>III 健康で豊かな生活のための時間の確保</p> <p>IV 多様な働き方・生き方の選択</p> <p>コラム ◇勤務間インターバルの状況(平成28年社会生活基本調査の結果から)</p>	<p>第2節 国の取組</p> <p>I 総論</p> <p>II 就労による経済的自立</p> <p>III 健康で豊かな生活のための時間の確保</p> <p>IV 多様な働き方・生き方の選択</p>
<p>第3節 地方公共団体の取組</p> <p>I 都道府県・政令指定都市における取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2019年度地方公共団体におけるワーク・ライフ・バランス推進施策に関する調査結果概要 2. 2019年度地方公共団体における公共調達を活用したワーク・ライフ・バランス等推進企業の加点評価等の取組状況 <p>II 全国知事会における取組</p>	<p>第3節 地方公共団体の取組</p> <p>I 都道府県・政令指定都市における取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2018年度地方公共団体におけるワーク・ライフ・バランス推進施策に関する調査結果概要 2. 2018年度地方公共団体における公共調達を活用したワーク・ライフ・バランス等推進企業の加点評価等の取組状況 <p>II 全国知事会における取組</p>	<p>第3節 地方公共団体の取組</p> <p>I 都道府県・政令指定都市における取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2017年度地方公共団体におけるワーク・ライフ・バランス推進施策に関する調査結果概要 2. 2017年度地方公共団体における公共調達を活用したワーク・ライフ・バランス等推進企業の加点評価等の取組状況 <p>II 全国知事会における取組</p>
第3章 仕事と生活の調和実現の状況	第3章 仕事と生活の調和実現の状況	第3章 仕事と生活の調和実現の状況
I 数値目標設定指標の動向	I 数値目標設定指標の動向	I 数値目標設定指標の動向
II 就労による経済的自立が可能な社会に関する数値目標設定指標の動向	II 就労による経済的自立が可能な社会に関する数値目標設定指標の動向	II 就労による経済的自立が可能な社会に関する数値目標設定指標の動向
III 健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会に関する数値目標設定指標の動向	III 健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会に関する数値目標設定指標の動向	III 健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会に関する数値目標設定指標の動向
IV 多様な働き方・生き方が選択できる社会に関する数値目標設定指標の動向	IV 多様な働き方・生き方が選択できる社会に関する数値目標設定指標の動向	IV 多様な働き方・生き方が選択できる社会に関する数値目標設定指標の動向
第4章 今後に向けた課題及び当面重点的に取り組むべき事項	第4章 今後に向けた課題及び当面重点的に取り組むべき事項	第4章 今後に向けた課題及び当面重点的に取り組むべき事項
<p>I 総論</p> <p>II 就労による経済的自立</p> <p>III 健康で豊かな生活のための時間の確保</p> <p>IV 多様な働き方・生き方の選択</p>	<p>I 総論</p> <p>II 就労による経済的自立</p> <p>III 健康で豊かな生活のための時間の確保</p> <p>IV 多様な働き方・生き方の選択</p>	<p>I 総論</p> <p>II 就労による経済的自立</p> <p>III 健康で豊かな生活のための時間の確保</p> <p>IV 多様な働き方・生き方の選択</p>